令和６年５月

（仮称）大庄健康ふれあい体育館新築工事基本設計業務　公募型プロポーザル　審査講評

本プロポーザルは、設計・施工一括発注（デザインビルド）方式の採用を予定している(仮称)大庄健康ふれあい体育館新築工事の実施にあたり、先行して基本設計業務を行い、方向性を整理した上で概算工事費を算出することにより、円滑な事業推進に資することを目的に実施いたしました。

本プロポーザルに参加くださり、貴重な時間と労力を費やし、真摯にご尽力いただきました提案者に対して、心より感謝申し上げます。

１　審査体制

設計・施工一括発注に係る業務委託事業者選定会議（以下「選定会議」という。）を設置し、選定会議により審査を実施しました。

２　審査経過

日付	内容・特記事項
令和５年 12 月 21 日（木）	第１回　選定会議 基本設計業務　公募型プロポーザル募集要領、評価要領、様式の決定
令和６年 ２月 19 日（月）	第２回　選定会議 基本設計業務　再募集に係る公募型プロポーザル募集要領、評価要領、様式の決定
令和６年 ５月 10 日（金）	第３回　選定会議 基本設計業務　２次審査：ヒアリング後、受託候補者の特定

３　審査内容

選定会議において、事前に定めた評価要領に基づき、次のとおり審査を行いました。

⑴　１次審査

企業の設計業務実績や、配置技術者の技術者資格及び設計業務実績を評価し、参加表明のあった２者が１次審査を通過しました。

⑵　２次審査

提案された技術提案書等及びヒアリング（プレゼンテーションを含む）の内容を踏まえ、的確性、具体性、実現性、創造性等を評価の着目点とし、技術提案である、テーマ①「公共施設の脱炭素化に向けた設計の考え方について」 テーマ②「隣接する公園と一体感のある配置計画について」テーマ③「施設コンセプトを実現する建築計画について」の３つのテーマ及び業務の実施方針である「業務の理解度、取組方針」「業務の実施体制」の２つのテーマについて、評価を行いました。

また、提出された価格提案額に基づき評価点を算出し、総合的に審査を行いました。

４　審査結果

⑴　受託候補者

株式会社翔設計

⑵　応募者の最終評点

順位	得点（127.5 点満点）
1	92.25
2	91.55

５　審査講評

この度、受託候補者となった「株式会社翔設計」は、各テーマの技術提案に対して、これまでに培ってきた経験や技術力を十分に発揮した提案内容でした。

特定テーマに対しては、創意工夫を凝らした技術提案が行われており、脱炭素化については床下空調、地中熱利用などの検討による環境負荷軽減とライフサイクルコストの低減や、配置計画については隣接公園と一体感を得られる工夫、建物計画については多世代交流などの醸成を意識した室内空間を配置するとともに、この空間が公園側に開くことにより景観を楽しめる工夫などが提案され、本業務に意欲的に取り組もうとする姿勢についても評価いたしました。さらに、価格面においても、尽力した提案をいただきました。

結びに、この度、受託候補者となった「株式会社翔設計」におかれましては、本業務を確実に履行していただくために、基本設計における適切なコスト管理と工程管理を十分に考慮した上で、体育館の特性を踏まえ、ZEB Ready の認証取得をはじめ、誰もが利用しやすい配置計画や、近隣や隣接公園を配慮した圧迫感のない建物計画、ライフサイクルコストの縮減方法等について、本市の意向を十分に汲み取りながら、具体的かつ実現性の高い計画・設計を進めていただけることを心から期待いたします。

設計・施工一括発注に係る業務委託事業者選定会議